

アプリケーションカタログ

臭素イオンの定量

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格	:	JIS K 8506-1992

1. 概要

臭素 (Bromine) イオンの定量は、試料を採取後、電位差滴定法により0.01mol/L 硝酸銀溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。硝酸銀溶液の滴定量から臭素イオン濃度を算出します。

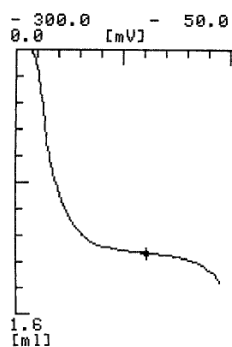
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプリファイア: STD)
電極	:	銀電極 硫酸水銀比較電極

3. 試薬

滴定液 : 0.01mol/L 硝酸銀溶液 (f = 1.00)

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	titer (mL)	Bromine ion (ppm)
1	100.009	1.2412	9.9163
2	100.100	1.2444	9.9328
3	100.082	1.2462	9.9490
平均			9.9327
偏差			0.0164
RSD (%)			0.16

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>